



## 新会長に志村哲良氏 新専務理事には酒井澄男氏

＝県安協定期総会開く＝

県交通安全協会は、五月二十一日甲府市古名屋ホテルで平成五年度定期総会を開き、平成四年度の事業報告及び収支決算報告の審議のあと、役員の一改選が行われました。このなかで二十三年間会長として会の発展を図ってこられた中村太郎氏が任期一年を残して辞任され、新会長に志村哲良氏が満場一致で選任されました。また、専務理事金谷信雄氏も辞任され、新専務理事に酒井澄男氏が選任されました。



退任あいさつする中村太郎氏

総会では、冒頭、中村会長が、県内の交通情勢は長が、県内の交通情勢は健康を保っているが、昨年のようない死傷事故の増勢が続くと、四年後にはこれまで最高の二百二十七人をはるかに超える三百四十五人となってしまう。これを押さえ込むためには、承知しながら無謀運転をし、シートベルトをしない人による事故がほとんどなので、自肅を求めるしかない。今や法律以前の問題であり、ドライバーの意識、モラルの高揚こそ必要なのである。今後の安協の活動も、そうした方向へすすめていくこと

に託したいとして辞意を表明して決算報告を審議して、全員一致で承認しました。

このあと一年間の任期を

に選任されました。

すべての議案審議が終了

したところで中村会長から、

かねてより辞意を表明して

来たが入れられず、今日に至った。厳しい交通情勢に柔軟に対応できる人材を新会長にして欲しいと強く辞意を表明、これが承認され、新会長に志村哲良氏が全会一致で選任されました。

一同、中村太郎氏の抜群の指導力と残された幾多の功績は県安協の歴史そのものであるとあらためて辞任をおしみながらも新体制となつた志村会長のもとに結束し、厳しい交通情勢下での事故防止に組織をあげて取り組んでいくことを誓いました。

新会長に志村哲良氏が全会一致で選任されました。

# 交通安全協会地区会長の提言

<p>甲府交通安全協会 会長 秋山 登</p>	<p><b>より一層の紙面充実を</b></p> <p>交通事故多発という厳しい情勢下で、黙々と交通事故防止の火を灯し続けてきた「安協ニュース」が、創刊百号を記念して、一層の紙面充実を図り、事紙として、一層の紙面充実を図り、事故防止に貢献してください。</p>
<p>南甲府交通安全協会 会長 向井 菊藏</p>	<p><b>21世紀は交通事故ゼロに</b></p> <p>車社会の今日、交通事故防止は家庭・職場・地域が一体となって取り組まなければ実現できません。家庭での話し合い、職場での安全運転技術と意識を高める活動、交通安全施設の整備等により安全で住みよい地域づくりに努め、21世紀には事故ゼロを実現したい。</p>
<p>小笠原交通安全協会 会長 松田良一</p>	<p><b>死亡事故ゼロを願つて</b></p> <p>交通安全協会は、交通事故防止の活動を通じて地域の人々に幸せをもたらすうとする助け合いの精神で結ばれた強固なボランティア団体です。会員は死亡事故ゼロを願い、自らを厳しく律しつつ、交通ルールを守り、燃耗を示して諸活動に取組んでいきたいと思っています。</p>
<p>南部交通安全協会 会長 渡邊喜信</p>	<p><b>安全教育の徹底を期す</b></p> <p>県内外からの通過交通の車両の増加による事故、また地域の過疎化の進展による高齢者の事故等が懸念されています。この町全体がなくなっていく事になる。こんな事が続いているのだろうか。他人ごとではない自分自身の事と考えて交通安全意識を再確認すべきです。</p>
<p>敏澤交通安全協会 会長 柳澤武史</p>	<p><b>交通安全意識の高揚を</b></p> <p>全国の交通事故による死者は毎年一万人をはるかに超えている。丁度普段の町の人と同じ位で、年々ひとつに覚えていいのだろうか。他人ごとではない自分自身の事と考えて交通安全意識を再確認すべきです。</p>
<p>長坂交通安全協会 会長 舟石四郎</p>	<p><b>交通ルールとマナーを</b></p> <p>最近特に思うことは、この車社会の中でも何か足りないものがあるのではないかと? それは、交通安全の目的にあるように人命の尊重と安全な社会活動に取組んでいきたいと思っています。</p>
<p>石和交通安全協会 会長 小野 厚</p>	<p><b>忙しい時ほど心にゆとりを</b></p> <p>車は便利な乗り物である反面、運転操作を誤まれば人を傷つけ、命を奪う交通事故が減らされるのが目標です。</p>
<p>市川交通安全協会 会長 八木吉治</p>	<p><b>プロの運転をめざして</b></p> <p>「安協ニュース」一〇〇号の発行を心から祝福いたします。運転者が全員安全運転を励行し、思いやり運転に徹底してプロの運転者をめざしてこそ、交通事故の減少が図れるのではないかでしょうか。</p>
<p>都留交通安全協会 会長 天野 健</p>	<p><b>シートベルトの着用強制化を</b></p> <p>若者の交通事故が急増している昨今では、彼らに対する交通指導も限界がみえてきたといえそうだ。いつそ強めにいってはどうかと思っています。</p>
<p>塩山交通安全協会 会長 植野友規</p>	<p><b>死亡事故ゼロを目指して</b></p> <p>会長として五年間地域の交通安全に努力してきましたが、車が生活必需品となるとともに交通情勢が悪化していくことを心配しています。交通事故防</p>

## 全国大会へ59人が競う

### 第23回二輪車安全運転県大会

六月二十日、八田村運転免許センターで、二輪車運転者五十九人が参加して第二十三回二輪車安全運転山梨県大会が開催されました。

十六歳から三十七歳の腕に覚えのあるヤングライダーが、法規走行と技能走行を競い合い盛況裡に終了しました。

入賞者は次のとおりです。各クラスの優勝者は来る七月三十一日、八月一日の両日、三重県鈴鹿サーキットで行われる全国大会に本県代表として出場することになっています。

三度目の全国優勝を目指して、眼下特訓中ですので声援ください。

女性クラス（一二五cc以下）

優勝 穴水あけみ

準優勝 横田慶一

優勝 加藤宏二

優勝 河村信吾

優勝 大石太

優勝 千野照彦

優勝 渡辺雅雄

優勝 内藤祐一郎

優勝 小林卓

優勝 橋田慶一

優勝 有泉淳

優勝 大石太

優勝 河村信吾

優勝 千野照彦

優勝 渡辺雅雄

優勝 加藤宏二

優勝 河村信吾

優勝 大石太

優勝 千野照彦

優勝 渡辺雅雄

優勝 加藤宏二

優勝 河村信吾

優勝 大石太

優勝 千野照彦

優勝 渡辺雅雄

優勝 加藤宏二

優勝 河村信吾

優勝 大石太

優勝 千野照彦

優勝 渡辺雅雄

優勝 加藤宏二

優勝 河村信吾

優勝 大石太

優勝 千野照彦

優勝 渡辺雅雄

優勝 加藤宏二

優勝 河村信吾

優勝 大石太

優勝 千野照彦

優勝 渡辺雅雄

優勝 加藤宏二

優勝 河村信吾

優勝 大石太



お知らせ

### 家族会議作文の募集

助成金

全日交が「平成五年度

家族会議作文」の募集をし

ています。最優秀者には、

平成六年一月に行われる交

通安全国民運動中央大会で

総務部長官賞が贈られます。

応募要領は次のとおりで

あります。応募してみませんか。

作文の題材

「我が家の交通安全」

実施と事故、違反多発者に対するペナルティの強化が必要と思われます。

だけでなく、総ての人が心掛けることにより、私が願っている事故のない環境と輸送の調和のとれた社会が実現するものと信じております。

言いふるされた言葉ですが、つねに新しい言葉であると思っています。厳しい車社会にあって、ドライバー「ゆとり」と「思いやり」を

だけでなく、総ての人が心掛けることにより、私が願っている事故のない環境と輸送の調和のとれた社会が実現するものと信じております。

ゆとり

ゆとり

ゆとり

ゆとり

ゆとり

ゆとり

ゆとり

○応募区分

①小学校低学

○応募区

○応募期間

九月二十日まで

○応募方法

○応募料

○応募先

○送付先

○母親・一般の部

○小学生・中学生的部

○四年生

○五年生

○六年生

○七年生

○八年生

○九年生

○十年生

○母親・一般の部

○小学生・中学生的部

○四年生

○五年生

○六年生

○七年生

○八年生

○九年生

○十年生

○母親・一般の部

○小学生・中学生的部

○四年生

○五年生

○六年生

○七年生

○八年生

○九年生

○十年生

○母親・一般の部

○小学生・中学生的部

○四年生

○五年生

○六年生

○七年生

○八年生

○九年生

○十年生

○母親・一般の部

○小学生・中学生的部

○四年生

○五年生

○六年生

○七年生

○八年生

○九年生

○十年生

○母親・一般の部

○小学生・中学生的部

○四年生

○五年生

○六年生

○七年生

○八年生

○九年生

○十年生

## 春の交通安全運動中の各地区安協の活動



交通安全——気をつけてね（県交対協）



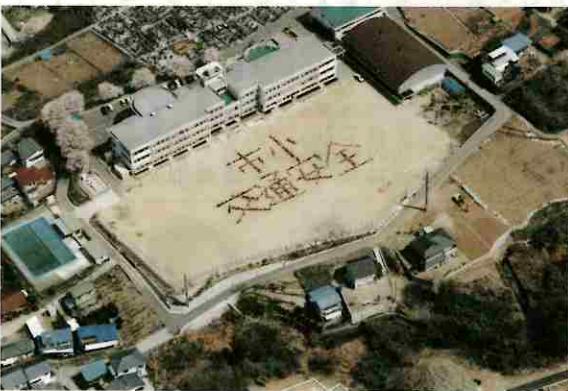
高齢者の交通事故防止を誓い合う（南甲府）



交通事故防止の街頭布教！（南部）



安協婦人部員による街頭指導（小笠原）



小学生が人文字で交通安全を訴える（市川）



街頭指導所で婦人部員が活躍（塩山）



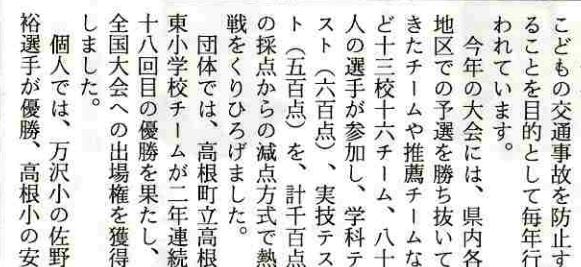
街頭指導所で安全運転を呼びかける（長坂）



実験コーナでシートベルトの効果を体験（日下部）



カラーガード隊の先導で交通安全パレード（甲府）



### 県代表に高根東小（2年連続）

#### 交通安全子ども自転車県大会



春の交通安全運動は四月六日から十五日までの十日間、全国一斉に行われ、県内でも、各地区安協が中心となって、多彩な行事、街頭活動、各種交通安全教育等を実施し、運動に真剣に取り組まれました。

期間中の県下の交通事故は、発生六十八件、死者一人、傷者七十九人で、前年同期と比べ、死者は増減なし。また、全国では、発生一万八千六百五十六件、死者二百四十二人、傷者二万二

人、傷者は五千四百六十二人、傷者二千三十九人と大巾に増加しました。

運動期間中の各地区の皆さんの活動ぶりをご紹介いたします。

大変ご苦労さまでした。

今後とも地域の交通事故防

止のためによろしくお願ひ

いたします。

大変ご苦労さまでした。

運動期間中の各地区の皆

さんの活動ぶりをご紹介

いたします。

大変ご苦労さまでした。

運動期間中の各地区の皆

さんの活動ぶりをご紹

介いたします。

大変ご苦